



【特集】 自分にとっての ワーク・ライフ・バランスも 考えよう

ワーク・ライフ・バランスって 何だろう？

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）は、一人ひとりが仕事上の責任を果たしながら、同時に私生活も充実させていくことを意味しています。仕事をしながら、子育てや介護などをする人が増えている今、仕事と生活の調和を図りたいという人が多くなっています。

しかし、どのようにバランスを取るのかは、単に仕事と生活に割く時間を半々にすれば良

いということではなく、その人の生き方、働き方によって異なります。また、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて変わってきます。どこに重点を置くのか、それぞれの状況に応じて柔軟に働ける社会であることが、今の時代に求められています。

自分にとっての ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスという点、子育てや介護との両立をイメージする方が多いかもしれませんが、それ以外にも、例えば資格を取ってキャリア・アップをしたり、ボランティア活動を行ったり、しっかり休養をとり疲労を回復するなど、様々なことが考えられます。ワーク・ライフ・バランスは、働く人すべてに関係することなのです。

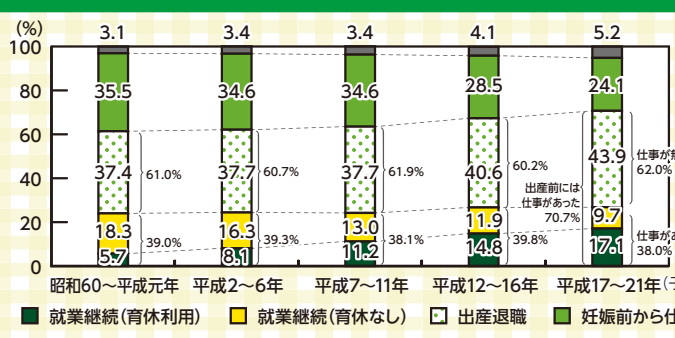
これまで仕事に偏りすぎていた時間を見直し、だれもがその時々にあった多様な働き方を主体的に選ぶことができるよう、仕組みづくりが重要です。

介護離職者の推移

	女性	男性	総数における女性の比率
平成19年10月～20年9月	71,500人	17,100人	80.8%
平成20年10月～21年9月	66,700人	16,100人	80.2%
平成21年10月～22年9月	77,700人	20,900人	78.8%
平成22年10月～23年9月	65,900人	18,400人	78.3%
平成23年10月～24年9月	81,200人	19,900人	80.3%

総務省「就業構造基本調査」(平成24年)

子どもの出生年別第一子出産前後の妻の就業経歴



このグラフからは、
①育休休業を取得する女性が増えている
②一方で、出産を機に離職する女性が増えている、それが6割以上にのぼることがわかります。

■ 就業継続(育休利用) ■ 就業継続(育休なし) ■ 出産退職 ■ 妊娠前から仕事が無い ■ 不詳

内閣府「男女共同参画白書」(平成27年版)